

# 九州キリスト教社会福祉事業団 事業団だより

(発行)

社会福祉法人  
九州キリスト教  
社会福祉事業団  
〒871-0162  
大分県中津市永添2744  
「いずみの園」内  
電話 (0979) 23-1616(代)  
E-mail:  
sogocare@deluxe.ocn.ne.jp

## 過去・現在・未来

聖愛ホーム長・チャブレン  
堤 健生



法人設立を志した先人が地域の方々や教会関係者他多くの方々のお支えとお祈りによって保育園を始め高齢者施設を開設して参りました。現在は高齢者施設と3保育園で職員数413名の法人に成長致しました。今日に至るまでご支援を下さった沢山の方々に感謝の思いでございます。

今日は激変の世情にありますが、福祉をとりまく環境も例外ではありません。その中にありまして当法人は創立以来創立の精神(キリスト教の精神)をかかげて歩んで参りました。「信仰・希望・愛」「愛と奉仕の精神」です。

日々目の前の必要とされる福祉の実践の中にあつて、時代は変わっても常に変らず、しっかりと立ち続けていくもの、創立の精神を堅持いたします。またこれは内外の多くの方々のお支えとお祈りを頂いてこそ可能であると思っております。

今年度いずみの園では介護保険総合ケアセンターから中津総合ケアセンターに名称が変更されました。高齢者を中心とする分野から更に障がい者の支援等広く地域の求める福祉のニーズに 대응することのできる総合化・多角化を目指して歩みます。

この4月からは多機能型就労継続支援事業A型・B型が開設され、障がいを持つ方々が就労し自立して歩むことを目標に支援する「ワークセンターシャローム」が始まりました。

今後は子ども・高齢者・障がい者ご家族や地域の方々が集い支え合いの場となる共生型のセンターの開設へ向けて準備を進めております。又各保育園では園舎の増築計画や児童クラブの強化等を計画し進めています。



いずみの園 since1978

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。  
コリントの信徒への手紙 I 13:13

### いずみの園のサービス・コンセプト (私たちの取り組み)

- ① アメニティ(快適主義)  
快適なサービス、快適な環境、笑顔のサービスを提供します。
- ② ヒューマニティ(人間主義)  
心と体の自由を尊重一人ひとりの尊厳性を大切にしたいサービスの提供を行います。
- ③ ローカルティ(地域主義)  
地域と共に歩み、地域の福祉拠点としての役割を果たします。

当事業団は福祉を必要とするところに最も必要な福祉のわざがとどけられるように、地域と教会等より委託された事業です。

今年度も心を合わせて地域の福祉のわざに精進いたします。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様お一人お一人のうえに神様の祝福をお祈り申し上げます。

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団 2013年度 法人本部事業計画

1 基本方針

国は、地域包括ケアシステムを2025年までに構築することをめざし、各種施策が進められています。当法人はこの中心となる定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を2012年5月に中津市から指定を受け、本格的に迫りくる後期高齢者の急増に備えた24時間在宅での生活を支えるサービス提供体制をいち早く整えました。

また、今まで中津市において不足がちであった障がいのある人への就労継続支援事業にも事業範囲を広げ、障がいのある人の地域移行・地域定着に力を注いでいくと同時に、高齢者や障がいのある人、子どもやその親が共生して地域で暮らすまらぶりの一翼を担えるよう事業を進めていく方針です。

2012年8月、社会保障税の一体改革の中で、国は自助・互助・共助・連帯（公助）を基礎に一人ひとりの自立を支援し、給付の重点化・制度の運営の効率化を図るとともに、子ども・子育て支援重層的セーフティネットの構築、全員参加型社会の実現が改革の方向性として公表されています。

当九州キリスト教社会福祉事業団として、『心をつくり、知恵をつくり、力をつくりし神を愛し、また隣人を自分のように愛する（マルコによる福音書12章33節）』の聖書のみ言葉に基づく愛と奉仕の実践を使命（ミッション）にしつつ、社会福祉法人の本来の目的である公益性の高い事業を安定的・持続的に経営するため、確かな経営基盤と地域への貢献を法人の基本目標とします。

そのため、2012年度をそのスタートとして策定した「新5か年プラン」を、着実に実践・実行し、その先の2021年度（2012年度から10年後）に向けた総合化・多角化を図っていきます。

2 重点目標

(1) 「新5か年プラン」の着実な推進

(2) 法人本部機能の強化と関連事業の研究

(3) 法人の使命（ミッション）の明確化と組織統治（ガバナンス）の強化

3 事業内容

「福祉の里づくり」共生型事業の具体的検討  
かきぜサポートセンターにおける高齢者・障がいのある人・子どもやその親および地域住民が共に生き、次代への文化の伝承や賑わい

のある城下町の町での豊かな生活の維持などを、「福祉の里づくり」の一環として、共生型事業として実現するための検討を進めます。

法人内保育園連絡会の実施  
（社福）九州キリスト教社会福祉事業団内の3保育園の連携を取りつつ、より一層の発展を目指します。

法人内施設（保育園も含め）の課題の把握と評価および各制度の調査  
法人の使命と各施設の効率性・自立的運営と経営基盤の安定を図っていきます。

めぐみ保育園の増築工事の円滑な実施  
法人本部事業計画  
理事会の開催  
年4回（5月、8月、1月、3月）  
評議員会の開催  
年4回（5月、8月、1月、3月）  
監事の監査  
年1回（5月）  
役員研修  
事業団だよりの発行

4 組織

本部 大分県中津市永添2744番地  
特別養護老人ホームいずみの園

5 役員

理事長 富永 健司  
理事 河村 賢吾 齊藤 昭夫  
島田 晋 滝口 真  
多田 玲子 橋本 高幸  
東島 勇気 廣安慎太郎  
末瀬 昌和 山口 貞嘉

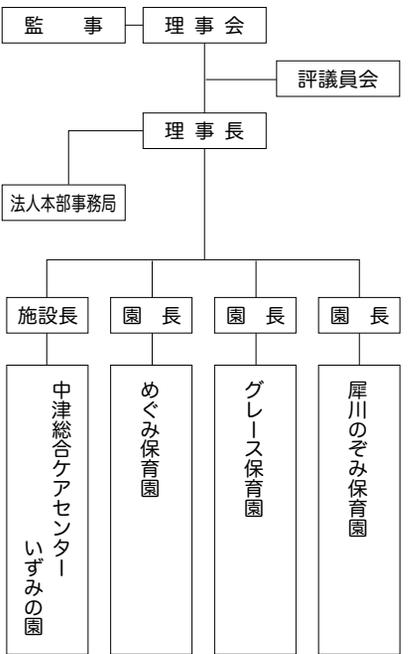
6 評議員

富永 健司 池上 信也 稲益 一男  
大継 徹朗 河村 賢吾 木村 武夫  
齊藤 昭夫 島田 晋 出納 皓雄  
滝口 真 多田 玲子 田邊 久佐  
堤 健生 野村 一美 橋本 高幸  
東島 勇気 廣安慎太郎 森分 直樹  
（欠員1）

7 事務局

有馬 健 藤本 泰治 堂本 高雄  
小松 証子 末延 政光

6 組織図



(5) 実施事業、事業所及び施設長

Table with 4 columns: 事業 (Business), 施設・事業所名 (Facility/Business Name), 施設長 (Facility Director), and 監事 (Supervisor). Lists various services like nursing care, day care, and residential care with their respective directors.

## 2013年度いずみの園基本方針

### 「4月1日、中津総合ケアセンターがスタート」

国では2025年を目標に昨年4月、地域で最後まで安心して暮らせる「地域包括ケアシステム構想」を発表しました。その対象は高齢者に限らず障がい者、子ども、母親、生活困窮者など支援を必要とするすべての人々です。保育事業でスタートした当法人は02年ごろから障がい者の相談事業やデイサービス事業、重度知的障がい児の日中一時支援事業を開始、事業を進める中で障がい者の生活と仕事に着目、本年4月1日、知的障がい者の就労支援事業「ワークセンター シャローム」がスタートしました。これまで介護保険総合ケアセンターと称していましたが、この4月1日より「中津総合ケアセンターいずみの園」と称号を変更し、地域コミュニティの総合的拠点としての役割を目指します。国の社会保障費が100兆円を超え、3人に1人が高齢者の少子高齢社会を前に、社会保障制度の大変革が予想される中で、いずみの園の10年後を見据えながら昨年「いずみの園新5カ年プラン」が策定されました。本年度はその2年目として、障がい者事業を中心にその推進を図っていきます。

#### 重点目標

##### 1. 中津総合ケアセンターいずみの園と名称変更

- ・市民生活の安心の拠りどころを旨ざす
- ・キャッチコピー 生涯安心・いずみの園
- ・理念 キリスト教の愛と奉仕の実践
- ・コンセプト アメニティ（快適サービス）  
ヒューマニティ（人間主義）  
ローカリティ（地域主義）
- ・モットー 信・望・愛

##### 2. 地域包括ケアシステムの推進

- ・24時間在宅サービスの充実
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・医療・行政との連携

##### 3. 障がいサービス事業の充実

- ・就労継続支援事業 A、B型の推進
- ・グループホームの建築の研究

##### 4. 共生型「かきぜサポートセンター」事業の研究、推進

- ・お年寄りも障がい者も子どもも-----モデル事業

##### 5. 組織・機構改革

- ・障がいサービス事業部、在宅支援サービス事業部、デイサービス事業部、かきぜサポートセンター（事業部格付け）、研修センター
- ・経営独立採算性
- ・管理職の育成研修の実施
- ・研修センターの設置

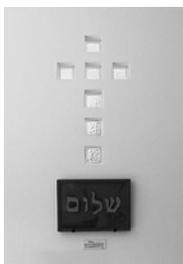


##### 6. 経営管理体制の整備

- ・財務課の設置--経営分析、経営効果、経営体質
- ・人事、業務、営繕管理の強化

##### 7. ワークライフバランス

- ・働きがいのある職場づくり



食堂の十字架とレリーフ

元社会での良い「居場所」を提供できたらと考えています。

中津市を中心とした障がいのある方の働く場をつくり、自立生活を充実させるための「いずみの園」のレリーフが飾られています。

建物は木造の1階建てで、食堂には十字の小窓があり、その下には「いずみの森」の入居者から贈られたヘブライ語の「シャローム」のレリーフが飾られています。

## ワークセンター シャローム開設

2013年4月に、障がいのある方の働く場を提供する事業「多機能型事業ワークセンターシャローム」が、当法人の戸建有料老人ホーム「シニアレジデンスいずみの森」近くに完成し、大分県の指定を受け、障がい者就労継続支援A型及びB型の多機能型事業所として事業を開始しました。



## 九州キリスト教社会福祉事業団 2012年度献金報告

(敬称略させていただきます)

## ● 個人・団体の部 ●

東 千恵子	小 川 大 典	桜 井 芳 恵	田 中 保 邦	前 田 勝 子
雨 宮 恵 二	辛 嶋 崇	式 久 恵	谷 直 美	真 島 志 可 子
池 見 二 貴	川 底 喜 美 子	四 熊 フ サ	田 村 節 子	溝 口 道 子
一粒社ヴォーリズ建築 事務所九州事務所	関西学院同窓会 大分支部	柴 原 章 子	堤 健 生	宮 久 信 子
稲 益 一 男	木 安 俊 二	嶋 田 裕 子	西 野 環 子	室 正 子
稲 益 九 重	木 佐 貫 重 子	島 田 晋	東 島 幸 子	森 善 道
井 上 三 穂	木 城 キ ヨ ミ	島 田 史 子	日 野 一 郎	森 健 一 朗
井 本 順 子	木 城 睦 之	末 廣 忠 士	平ノ上 博 基	安 田 薰
上 野 シズ子	木 村 俊 子	杉 浦 ツ タ 子	福岡市民クリスマス 実行委員会	柳 本 睦 子
植 山 恭 子	黒 田 伸 子	鈴 木 喜 美 子	福 成 清 子	山 下 猛
後 田 光 子	古 賀 信 義	高 島 俊 好	ヘアーサロンイノ	山 下 静 子
江 口 和 美	五 郡 美 恵 子	高 島 徳 一	本 間 商 店	山 城 順
大 北 信 子	後 藤 和 子	滝 口 真	盆 踊り御仏前	山 本 恭 平
大 西 日 子 三	齊 藤 昭 夫	田 代 美 知 子	本 間 都 志 輝	老人はげみの里見会
		多 田 玲 子		和 田 英 三

## ● 教会関係の部 ●

## (教会：大分県内)

中 津 教 会  
中 津 扇 城 教 会  
宇 佐 教 会  
大 分 教 会  
大 分 東 教 会  
日 出 教 会  
別 府 不 老 町 教 会  
由 布 院 教 会

## (教会：九州)

諫 早 教 会  
宮 崎 教 会  
宮 崎 清 水 町 教 会  
錦 ケ 丘 教 会  
戸 畑 教 会  
香 椎 教 会  
国 分 教 会

## 鹿 児 島 教 会

周 船 寺 教 会  
小 倉 徳 力 教 会  
西 都 教 会  
筑 紫 教 会  
長 崎 銀 屋 町 教 会  
八 代 教 会  
武 雄 教 会  
福 岡 女 学 院 教 会  
福 岡 城 東 橋 教 会  
福 岡 中 部 教 会  
福 岡 渡 辺 通 教 会  
福 岡 弥 生 教 会  
北 九 州 復 興 教 会  
門 司 教 会  
門 司 大 里 教 会  
日本基督教団九州教区事務所

## (教会：九州以外)

岡 山 信 愛 教 会

## (学校・保育園・幼稚園)

いずみの園フェスタ  
グレース保育園つくしの会  
めぐみ保育園  
愛隣幼稚園  
宇佐支援学校中津校  
周船寺第二幼稚園  
福岡女学院中学・高等学校  
宗教部

## (教会婦人会)

宮崎清水町教会女性会  
小倉東篠崎教会婦人会  
佐世保教会女性会  
津屋崎教会女性の会  
福岡聖パウロ教会婦人会  
福岡中部教会婦人会  
北九州復興教会女性会  
門司教会婦人会  
門司大里教会女性部・壮年部

### 献金のお礼とお願い

今年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて、ご高承のとおり、昨今の福祉を取りまく環境は厳しい状況にありますが、いずみの園や各保育園の諸事業の働きは、全て順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援いただいております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

このたび、いずみの園では、障がいのある方の働く場を提供する事業「多機能型事業ワークセンターシャローム」（就労継続支援A型・B型）が、当法人の戸建有料老人ホーム「シニアレジデンスいずみの森」の近くに完成し、4月より開所いたしました。

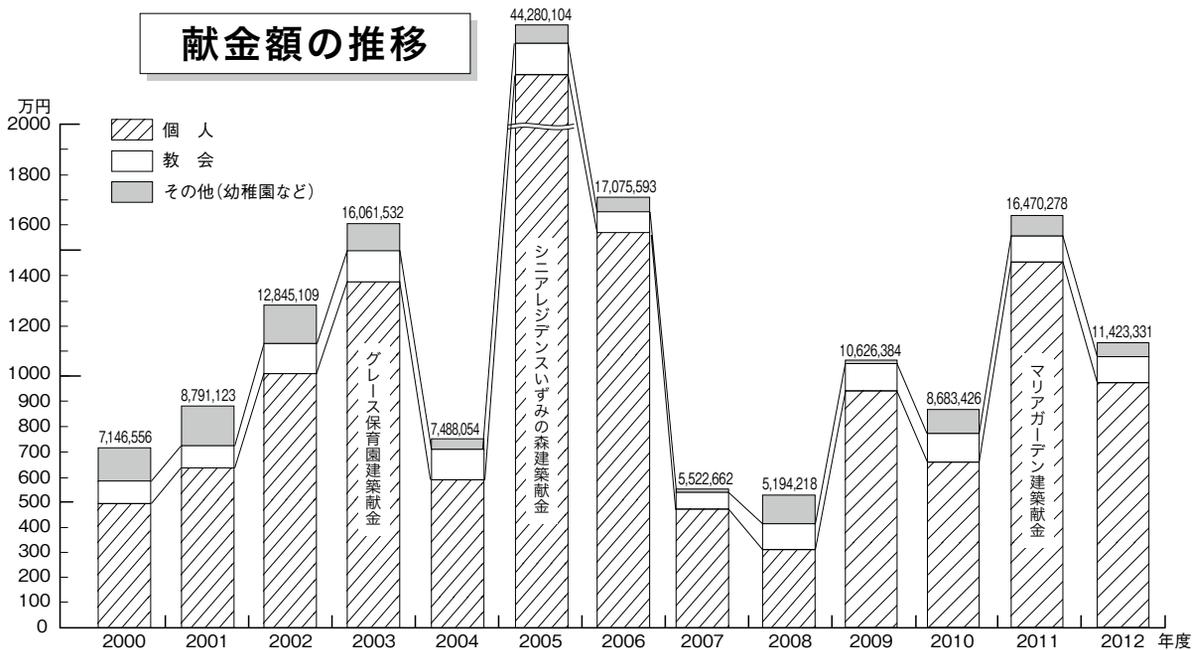
今後とも、皆様の絶大なるご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

二〇一三年四月

理事長 富永 健司

献金額の推移	
単位：円	
2000年度	7,146,556
2001年度	8,791,123
2002年度	12,845,109
2003年度	16,061,532
2004年度	7,488,054
2005年度	44,280,104
2006年度	17,075,593
2007年度	5,522,662
2008年度	5,194,218
2009年度	10,626,384
2010年度	8,683,426
2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331

### 献金額の推移



### ▼ 献金のご案内 ▲

#### 「献金使途」

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他（ ）

#### 「送金方法」

- ① 現金送金  
大分県中津市永添二七四四
- ② 銀行振込  
いずみの園内
- ③ 銀行振込  
大分銀行 大貞支店  
口座番号 普 6379
- ④ 郵便振替口座払込  
口座番号  
01750・8・130861

#### 「名義」

社会福祉法人  
九州キリスト教社会福祉事業団

(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

### ケアマンション 聖愛ホーム

ホーム長 堤 健生



新しい年度を迎えました。過ぎる一年は入居された方は10名でした。天にお送りした方や他施設へ住み替えをなさった方等と共に新しくホームの生活を始められました。

また新年度は課長をはじめ職員も異動も複数あり新体制でのスタートとなりました。

64歳から99歳までの50名の方々が生活をされています。ケアマンション聖愛ホームという名の通り、施設と言うよりもそれぞれが自分らしい生活を送れる安心な住まいというイメージがびっぴりたるいところ。

年間を通して四季折々の行事をはじめ趣味の会が開催され、文化講演会として今年も地元宇佐の歴史を宇佐海軍航空隊をテーマに続けて講師の方のお話を聞きます。

多方面からの声援に職員一同応えるべく精一杯努めて参ります。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### めぐみ保育園 (大分東教会)

園長 大繼 徹朗

皆様方のお祈りによって2012年度を恵みのうちに終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

九州教区の祈りによって大分東教会が誕生し、現在地にめぐみ保育園が開園して46年になります。2013年度は園児数98名、職員数25名からのスタートとなりました。地域に仕える保育園として安定した環境の中で職員も日々の保育の業に勤しんでおります。

昨年度も一時預かり事業においてもたくさん子どもたちが保育園に集い、地域における子育て支援にも貢献することができたと思っております。

今年度は4月より7名の新入園児が与えられ、職員一同、神様を信じ、となり人を愛する気持ちを常に心に覚えながら保育園に集う子どもたちと保護者の方々のために力を尽くして参りたいと思っております。

これからも本園を覚えてお祈りお支えいただきましたら幸いです。



### 犀川のぞみ保育園 (犀川教会)

園長 池上 信也



犀川のぞみ保育園は3月末に8名の年長児を送り出し、4月に新しく9名の園児を迎えて36名で新年度を開始しました。併設の児童クラブ(学童保育)は今年度から小学4年生まで受け入れることになり、28名の小学生が利用しています。

昨年度はエアコンが次々と壊れたり、水道管の漏水が発生したりと、施設の維持管理面で問題が多発して振り回されましたが、幸いにも途中入園児が5名あり、資金面では赤字を出さずに済みました。今年度は園児数も若干増えましたので、計画的に保育環境の改善を考えていきたいと思っております。犀川の恵まれた自然環境を十分に生かし、神様の恵みの中で子どもたちが伸び伸びと大らかに育つていけるような保育を目指して励みたいと願っております。小さな保育園をどうぞ祈りに覚えてお支えくださいますようお願いいたします。

### グレース保育園 (中津教会)

園長 廣安慎太郎

3月20日、第39回卒園礼拝がもたれ、27人の園児がグレース保育園を卒園しました。今年度は新入園児24人を迎え、新年度がスタートします。新年度の年主題は「あふれる愛」(コリントの信徒への手紙13章13節)と掲げました。神様の愛に支えられつつ、子ども達と共に育つことに喜びと希望を見いだし、この新しい年度を歩みたいと願います。又子ども達の可能性を信じ、温かい眼差しで、日々の保育に励みたいと思っております。

年主題の「あふれる愛」と井戸のイメージが重なります。水はあふれる愛です。井戸を発見し、その水を飲んだ、お互いの嬉しそうな顔に、お互いが癒されていくのです。

愛の源である、イエス様から沢山の愛を頂いて、笑顔が溢れる素敵な保育園となることを願っています。

又、社会全体に愛があふれることを願って、保育の実践に励みたいと思っております。

